

平成27年度 指定管理者事業報告概要及び評価

報告期間：平成27年4月1日～平成28年3月31日

施設名	大和市桜丘児童館
指定管理者	大和市コミュニティセンター桜丘会館管理運営委員会 会長 仲戸川 奨
指定期間	平成26年4月1日～平成29年3月31日

1. 事業報告概要

【業務実施状況】

- ・児童館施設の承認に関する業務

児童館名	幼児	小学生	中学生	その他 (高校生付 添父母等)	合計	1日平均 (人)	開館日数
桜丘	101	5,447	462	174	6,184	20.1	308

- ・児童館の事業および管理運営に関する業務

火曜日～金曜日と日曜日正午～午後5時30分まで、土曜日は午前10時～午後5時30分まで（月曜日と12月29日～1月3日の休館日を除く）職員1名以上の常時配置、児童館としての自主事業の実施および児童の遊びや生活の指導、施設内巡回、消防訓練の実施、施設内の安全確保について仕様書に定めるとおり適切に実施した。

- ・自主事業の計画及び実施（主な事業）

事業名	開催期間	参加者数
新1年生を迎える会	4/15	29人
母の日のプレゼント制作（フェルトの小物入れ）	5/5～8	17人
父の日のプレゼント制作（キーホルダー）	6/9～14	23人
七夕飾り制作（七夕飾り作りと飾り付け）	7/21～8/5	延べ16人
夏休み工作月間（児童館作品展に向けて）	8月	延べ62人
コミセンまつりポスター制作	8/1～31	延べ45人
コミセンまつり	11/3	133人
クリスマス会	12/6	72人
プラバン作り	1/19～22	延べ19人
豆まき	2/3	27人
おひな様飾り制作	2/23～	20人
年度末のつどい（巨大すごろく大会）	3/25	33人

2. 収支決算概要

(単位：円)

収 入		支 出	
指定管理料 (市が指定管理者に払った金額)	2,514,000	雇用関連経費 (指定管理者が雇用している職員の給料、諸手当、福利厚生費等の金額)	2,375,000
雑入 (預金利息等)	0	事業費 (指定管理者がイベント等事業実施のために支出した金額)	130,487
収入計 (①)	2,514,000	支出計 (②)	2,505,487
収支決算	8,513		

※収支差額 8,513 円は平成 28 年度特別会計に繰り越します。

3. 管理運営に対する評価等

指定管理者の管理運営に対する市の評価は次のとおりです。

評価にあたっては、平成 28 年 4 月に利用者アンケートを実施し、平成 27 年度事業について利用者より意見聴取を行いました。

評価の視点 1：施設を利用する者に対し、平等な利用の確保及びサービスの向上が図られたか

- ・施設の使用事務については、条例等に則り適切に行なわれています。
- ・前年の指摘事項であった、「スタッフの対応」について、利用者アンケートで 100% (前年：88.0%) が「よい」～「ふつう」と回答しており、改善の努力が見られた点を評価します。また課題のある児童に対しても学校と連携して対応するなど粘り強く指導を行っている点を評価します。
- ・児童館利用の人数が 2 年連続で前年を超え、平成 26 年度は前年度比 128.9%、平成 27 年度は前年度比 106.4%と増加したことは高く評価します。成果のあった取組みについて振り返り、更なる発展に活かしてください。
- ・来館者の声を踏まえゲームを解禁とした上でゲームに集中しないよう見守る等、児童館の意義を踏まえた上でサービスの向上を図っている点を評価します。

評価の視点 2：施設の効用が最大限に発揮された事業運営が行われたか

- ・様々な自主事業を実施し、地域での青少年健全育成に努めています。特に中学生ボランティアの指導に力を入れ、ボランティアの意味を理解させた上で異学年の交流や児童の主体性を育む工夫をしている点は高く評価します。
- ・自主事業の企画内容や成果については、児童館指導員連絡会等を通じて積極的に他館へ情報発信することを期待します。また、他の児童館の人気イベントの事例を参考にしながら、児童に様々な体験の機会を与えられるよう、企画の広がりを図ってください。

評価の視点 3：施設の適切な維持及び管理が図られたか

- ・日常の清掃が適切に行なわれる等、施設を維持するための取り組みが見られます。

評価の視点 4：施設の管理を安定して行う人員、資産その他の経営の規模及び能力を有しているか

- ・施設の管理運営を安定的に行う上で十分な財務状況と判断しています。
- ・指定管理会計の収支決算は適切に処理されています。